

〈解説〉

2つの階級の組み合わせで、度数を求め、表に表したものを相関表といいます。
2つの量の関係を調べるときに利用します。

〈練習〉

次の身長と体重の記録を相関表に表しなさい。

身長と体重

番号	身長 (cm)	体重 (kg)	番号	身長 (cm)	体重 (kg)
1	152.1	45.5	11	158.2	51.0
2	163.7	52.4	12	160.3	53.1
3	143.2	36.2	13	162.2	50.3
4	161.0	60.2	14	158.1	49.3
5	151.1	50.1	15	166.2	63.1
6	158.6	44.2	16	170.2	58.3
7	172.3	65.1	17	149.0	38.2
8	160.2	49.3	18	152.6	41.5
9	169.3	63.2	19	161.5	48.3
10	154.5	43.3	20	158.7	55.3

		身長 <small>の</small> 階級						体重 <small>の</small> 各階級の合計	
身長 体重		140 ~145	145 ~150	150 ~155	155 ~160	160 ~165	165 ~170	170 ~175	計
体重 <small>の</small> 階級	65~70								
	60~65								
	55~60								
	50~55								
	45~50								
	40~45								
	35~40								
	計								
		身長 <small>の</small> 各階級の合計							

次の表は、恒星について、明るさと表面温度を表したものです。

明るさと表面温度

恒星名	明るさ (等星)	表面温度 (°C)
A ₁	7	3900
A ₂	6	4500
A ₃	11	2400
A ₄	12	3300
A ₅	1	6300
A ₆	2	5000
A ₇	8	4000
A ₈	9	3500
A ₉	3	5000
A ₁₀	1	6000
A ₁₁	5	5100
A ₁₂	4	5800

(1) 明るさと表面温度の相関表をつくりなさい。

明るさ (等星) 表面 温度 (°C)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
6000 ~ 6500													
5500 ~ 6000													
5000 ~ 5500													
4500 ~ 5000													
4000 ~ 4500													
3500 ~ 4000													
3000 ~ 3500													
2500 ~ 3000													
2000 ~ 2500													
2000未満													
計													

(2) 恒星の明るさと表面温度の間に相関関係があるといえますか。

()

下の表は、ある学校の2年の男子の身長と胸囲の関係を表したものです。表を見て、次の問いに答えなさい。

身長と胸囲

身長 (cm) \ 胸囲 (cm)	130 } 140	140 } 150	150 } 160	160 } 170	170 } 180	B ↓
90~95				2	()	3
85~90			2	5	4	()
80~85		1	8	()	5	17
75~80		6	16	18	()	41
70~75		2	()	7		19
65~70	()	3	1			5
A →	1	()	37	35	11	()

(1) 上のような表を何といいますか。

()

(2) A, Bはそれぞれ何を表しますか。

A ()

B ()

(3) () のところをうめて、表を完成させなさい。